

ウィズコロナにおける文化観光推進・地域活性化事業として、
 ダイアログ・イン・ザ・ダークの新プログラム
 「日本と出会う、旅に出よう。もっと日本を深めよう。」2022年1月4日より開催
 第二弾は「唐津焼・イン・ザ・ダーク」2022年1月4日～10日

2021年12月27日

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ（東京都港区・代表 志村季世恵）は、真っ暗闇のエンターテインメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク（DID）」の新プロジェクトとして、DIDの暗闇で日本の伝統工芸に触れ、そののち工芸品の生産地へと実際に足を運ぶプログラム、「日本と出会う、旅に出よう。もっと日本を深めよう。」をスタートします。

本プログラムは新型コロナウイルス感染症の感染拡大により文化観光が大きな打撃を受ける中での、新たな観光モデルの創出を目的としています。参加者には、東京・竹芝でのDID体験で、視覚以外の様々な感覚を使って工芸品の美しさを味わったのち、実際にその生産地や工房に赴き、ものづくりの源流に触れていただきます。日本の伝統工芸の価値をいつもとは異なる感覚で感じることで、その本質的な美しさや奥深さを体感できる、体験と旅を融合した新しいタイプのプログラムとして、第一弾は「会津漆器・イン・ザ・ダーク」を2021年11月に開催しました。第二弾として、暗闇の中で唐津焼と触れ合う「唐津焼・イン・ザ・ダーク」と、実際に佐賀県唐津へと赴き唐津焼の里を巡るツアー「唐津への旅」を開催いたします。「唐津焼・イン・ザ・ダーク」は2022年1月4日（火）より東京・竹芝のダイアログ・ミュージアム内にて開催します。ミュージアム内の漆黒の暗闇の中で唐津の空気を感じていただくとともに唐津焼に実際に触れていただきます。

会期中「唐津焼・イン・ザ・ダーク」プレス体験会を開催致します。ぜひご取材くださいませ。

なお、本事業は文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」採択事業として実施いたします。

公式サイト：<https://japan.dialogue.or.jp/karatsu/>



<「唐津焼・イン・ザ・ダーク」概要>

日本の中にある美しい文化、伝統的工芸品。

その中の一つに「唐津焼」があります。

ダイアログ・イン・ザ・ダークでは、真っ暗の中にある電車を走らせ、唐津へ向かう旅にみなさんをお連れします。

目的地に着くと、そこには唐津焼が。

暗闇の中で、ゆっくり視覚を手放し、少しずつ感性を拡張させていくとまるで指先に、鼻に、耳に、感じる目がついたよう。

研ぎ澄まされた感覚でみてみると

より本質的なものと出会えるかもしれません。

暗闇から出た後は、光の中にある佐賀県唐津を訪れてみてください。

日本と出会う五感の旅、第2弾がはじまります。



【開催概要】

期間：2022年1月4日（火）～10日（月・祝）（各回90分）

※詳細は予約ページにてご確認ください。

場所：アトレ竹芝シアター棟 1F ダイアログ・ミュージアム「対話の森」

（東京都港区海岸一丁目10番45号）

参加費：大人3850円、中高生・大学・専門学生・大学院生：2,750円、小学生：1,650円

※小学生以上は保護者の方の同伴が必要です。

チケット予約：<https://japan.dialogue.or.jp/karatsu/>

主催：一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

コーディネート：いきいき唐津（株）

協力：健太郎窯、櫛ノ谷窯

文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」採択事業

※ダイアログ・ミュージアム「対話の森」では、新型コロナウイルスの感染予防・拡散防止のため、さまざまな取り組みを行っております。感染対策防止基本方針は以下をご覧ください。<https://bit.ly/3ACzzpw>

第一弾 会津漆器・イン・ザ・ダーク（開催済 2021年11月）<https://japan.dialogue.or.jp/aizu/>

【プレス向け体験会概要】

日程：2022年1月4日（火）、5日（水）、7日（金）

時間：13:15～16:15 ※各回90分間です。申し込みフォームよりご希望時間をお選びください。

開催場所：アトレ竹芝シアター棟 1F ダイアログ・ミュージアム「対話の森」

（東京都港区海岸一丁目10番45号）

ご取材お申込み先：かならず下記Googleフォームへのご登録もしくは広報にご連絡ください。

■申し込みフォーム <https://docs.google.com/forms/d/1SgU7ROG7BjRcMz6EdinMUqHGVTZhT3gJlkitSgtKo/edit>

■ダイアログ・ジャパン・ソサエティ広報 ムールザッグ・山崎 press@dialogue-japan.org

・明るい場所でのテレビカメラ・スチール撮影は可能ですが、暗闇体験中の撮影はお断りしております（音声による収録は事前相談により可能です）。

<佐賀県唐津への旅 概要>

唐津焼の里はぜの谷をダイアログアテンドと共に訪れる旅

開催日程：2022年1月30日（日）

集合・解散場所：1月30日（土）10:30 JR 唐津駅集合／1月30日（日）15:00 JR 唐津駅解散

参加費用：5,000円

お問い合わせ先：<https://taiwanomori.dialogue.or.jp/contact/>

定員：10名（先着順）

企画：一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

コーディネート：いきいき唐津（株）

協力：健太郎窯、櫛ノ谷窯

文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」採択事業

※天候等によりツアー内容は変更になる場合がございます。ご了承ください。

現地でのご取材をご希望の方は、[ダイアログ・ジャパン・ソサエティ広報 \(press@dialogue-japan.org\)](mailto:press@dialogue-japan.org) までお問い合わせください。

【ダイアログ・イン・ザ・ダーク (DIALOGUE IN THE DARK) 』とは】

純度100%の真っ暗闇の中で、見ること以外の感覚を使い、驚きに満ちた発見をしていくエンターテインメント。体験を案内するのは、普段から目をつかわない視覚障害者のアテンドです。視覚以外の感覚を広げ、新しい感性を使い、チームとなった方々と様々なシーンを体験します。1988年、ドイツの哲学博士アンドレアス・ハイネッケの発案によって生まれ、これまで世界50か国以上、800万人以上が体験。日本では1999年に初開催し、これまで23万人以上が体験しました。

HP：<https://did.dialogue.or.jp> 法人・団体向けワークショップ HP：<https://biz.dialogue.or.jp/>



一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ <https://djs.dialogue.or.jp/>
東京都港区海岸1-10-45 アトレ竹芝シアター棟1階



文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」採択事業

【本件に関するお問い合わせ先】一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ ムールザッグ・山崎

MAIL press@dialogue-japan.org TEL:03-6231-1640